

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

令和4年1月31日認定

2. 認定事業適応事業者の名称

日本スピンドル製造株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

開始時期：令和4年2月

終了時期：令和6年12月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

決算期変更により9カ月間の変則決算となった2022年度においては2021年度の取組みに加え、空調設備を製造する8工場の照明のLEDへの更新と、製造機械の試験を行う14工場西の空調機の更新によるCO2排出量の削減に取り組んだ。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和4年度の炭素生産性は基準年度と比較し4.3%向上した。

目標値は16.8%と設定していたところ、CO2排出量については計画値以上の削減を達成することができた一方、新型コロナウイルスの影響等により調達部材のリードタイムが予定以上に長期化したこと等が主な要因となり、付加価値の創出が予定を下回ったため、目標数値には届かなかった。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

令和4年度は、経常利益を計上した。

（4）実施した事業適応計画の内容

令和4年度は、空調設備を製造する8工場の照明のLEDへの更新と、製造機械の試験を行う14工場西の空調機の更新を行った。